

三陸沿岸道路 宮古田老道路（仮称）山口第2トンネル工事安全祈願祭

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内（田老北IC（仮））を結ぶ延長2.1kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時には津波浸水区域を回避し、緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、関係者のご協力により、宮古田老道路の山口第2トンネル（仮）が起工する運びとなり、工事の安全を祈願し、崎山小学校の児童たちも参加して、式典が工事業者主催で執り行われました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路（仮称）山口第2トンネル工事安全祈願祭 開催状況

開催日時：平成26年10月10日（金）10:00～

開催場所：宮古市山口第13地割 地内



▲挨拶（宮古市長 山本 正徳）



▲挨拶（三陸国道事務所長 永井 浩泰）



▲挨拶（飛鳥建設（株）常務執行役員東北支店長 伊藤 淳）



▲崎山小学校児童による「よさこいさんさ」



▲トンネル掘削に使用する大型機械



▲安全祈願祭会場の山口第2トンネル南側坑口